



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年2月3日

上場取引所 東

上場会社名 興銀リース株式会社
 コード番号 8425 URL <http://www.ibjl.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役企画部長
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月3日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 阿部 昂
 (氏名) 畠山 督

TEL 03-5253-6511

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	187,143	△2.6	11,669	△11.5	12,310	△9.8	7,326	△6.4
23年3月期第3四半期	192,107	△3.3	13,191	45.6	13,651	40.5	7,823	40.4

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 6,741百万円 (△6.1%) 23年3月期第3四半期 7,179百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	202.40	—
23年3月期第3四半期	216.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	991,623	74,385	7.4
23年3月期	1,028,020	69,392	6.7

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 73,348百万円 23年3月期 68,385百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	22.00	—	24.00	46.00
24年3月期	—	24.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	24.00	48.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	250,000	△2.4	15,000	△2.9	15,000	△5.5	8,500	△5.8	234.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	36,849,000 株	23年3月期	36,849,000 株
24年3月期3Q	650,407 株	23年3月期	650,333 株
24年3月期3Q	36,198,602 株	23年3月期3Q	36,198,697 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

平成23年5月6日(平成23年3月期決算発表時)に公表いたしました業績予想に変更はありません。
業績予想につきましては、現時点における事業環境において入手可能な情報に基づき作成したものであります。
実際の業績は、今後の様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

平成24年2月3日に、当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	9
4. 補足情報	10
(1) 契約実行高	10
(2) 営業資産残高	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災による供給制約の解消が進むなかで緩やかな持ち直しの動きがみられたものの、歴史的な円高の長期化やタイで発生した洪水により輸出や生産が低迷するなどの影響を受け本格的な回復には至らず、加えて、足もとでは欧州債務危機の深刻化や中国の成長鈍化等海外経済の先行き不透明感から、国内景気下振れ懸念は依然払拭できない状況が続いております。

このような状況のなか、当第3四半期連結累計期間のリース、割賦、貸付及びその他の契約実行高の合計は前年同期（平成22年12月期）比4.3%減少の246,239百万円となりました。

物融分野につきましては、リースの契約実行高は国内設備投資が低迷したことにより前年同期比5.5%減少の128,527百万円、割賦の契約実行高は建設機械需要の取り込みにより同7.2%増加の26,676百万円となりました。金融分野につきましては、船舶ファイナンスを中心に取り組みが減少したことから貸付の契約実行高は前年同期比17.4%減少の74,361百万円、その他の契約実行高は同157.6%増加の16,674百万円となりました。

損益状況につきましては、売上高は187,143百万円と前年同期（平成22年12月期）比2.6%の減少となりました。営業利益は、信用コストや資金原価の減少が進んだものの減収により前年同期比11.5%減少の11,669百万円、経常利益は同9.8%減少の12,310百万円、四半期純利益は同6.4%減少の7,326百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。（売上高は外部顧客への売上高を記載しております。）

〔賃貸〕

賃貸の売上高は前年同期（平成22年12月期）比1.5%減少して172,346百万円となり、営業利益は同3.5%減少して11,962百万円となりました。

〔割賦〕

割賦の売上高は前年同期比21.7%減少して8,586百万円となり、営業利益は同14.6%増加して708百万円となりました。

〔貸付〕

貸付の売上高は前年同期比2.8%減少して4,402百万円となり、営業利益は同46.6%減少して1,187百万円となりました。

〔その他〕

その他の売上高は前年同期比11.5%増加して1,808百万円となり、営業利益は同1.1%増加して758百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

財政状態につきましては、リース、割賦、貸付及びその他の営業資産残高の合計は前連結会計年度末（平成23年3月期）比3.4%減少の897,080百万円となりました。

セグメント別では、リースの残高は前連結会計年度末比4.8%減少して519,903百万円、割賦の残高（割賦未実現利益控除後）は同5.2%減少の89,623百万円、貸付の残高は同2.6%減少して235,675百万円、その他の残高は同12.8%増加の51,877百万円となりました。

有利子負債残高につきましては、前連結会計年度末（平成23年3月期）比33,065百万円減少し844,563百万円となりました。

内訳は、コマーシャル・ペーパーが328,400百万円（前連結会計年度末比1,100百万円増）、債権流動化に伴う支払債務が43,839百万円（同10,819百万円増）、短期借入金が114,309百万円（同23,185百万円減）、長期借入金が358,014百万円（同21,799百万円減）となりました。

また、純資産合計は利益の蓄積等により引き続き増加して74,385百万円、自己資本比率は7.4%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今期についてはIBJL東芝リース株式会社の買収等に伴い一時的な負担が発生することから、平成24年3月期の通期連結業績予想につきましては、平成23年5月6日付の公表から変更ありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	37,728	37,511
受取手形及び売掛金	42	56
割賦債権	95,091	90,109
リース債権及びリース投資資産	511,669	481,517
営業貸付金	198,762	211,782
その他の営業貸付債権	41,325	23,395
営業投資有価証券	46,008	51,877
その他の営業資産	1,836	497
貸料等未収入金	2,576	1,918
有価証券	745	133
繰延税金資産	1,745	2,073
その他の流動資産	15,032	15,505
貸倒引当金	△4,644	△5,648
流動資産合計	947,921	910,732
固定資産		
有形固定資産		
貸貸資産		
貸貸資産	34,171	38,048
貸貸資産合計	34,171	38,048
社用資産		
社用資産	3,472	3,381
社用資産合計	3,472	3,381
有形固定資産合計	37,643	41,429
無形固定資産		
貸貸資産		
貸貸資産	344	337
貸貸資産合計	344	337
その他の無形固定資産		
のれん	137	118
ソフトウェア	2,857	2,622
その他	22	45
その他の無形固定資産合計	3,017	2,787
無形固定資産合計	3,361	3,124
投資その他の資産		
投資有価証券	20,923	20,728
破産更生債権等	10,397	8,283
繰延税金資産	3,363	3,081
その他の投資	5,259	4,815
貸倒引当金	△851	△572
投資その他の資産合計	39,093	36,336
固定資産合計	80,098	80,891
資産合計	1,028,020	991,623

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	35,390	34,341
短期借入金	137,494	114,309
1年内返済予定の長期借入金	138,857	113,543
コマーシャル・ペーパー	327,300	328,400
債権流動化に伴う支払債務	30,434	42,507
リース債務	15,359	11,377
未払法人税等	2,972	1,311
割賦未実現利益	576	485
賞与引当金	323	21
債務保証損失引当金	425	64
その他の流動負債	16,754	16,444
流動負債合計	705,889	662,807
固定負債		
長期借入金	240,956	244,471
債権流動化に伴う長期支払債務	2,585	1,332
退職給付引当金	571	483
役員退職慰労引当金	193	216
受取保証金	6,548	6,510
その他の固定負債	1,881	1,416
固定負債合計	252,737	254,431
負債合計	958,627	917,238
純資産の部		
株主資本		
資本金	11,760	11,760
資本剰余金	9,680	9,680
利益剰余金	48,301	53,890
自己株式	△1,079	△1,079
株主資本合計	68,663	74,252
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	994	639
繰延ヘッジ損益	△46	△54
為替換算調整勘定	△1,225	△1,489
その他の包括利益累計額合計	△277	△903
少数株主持分	1,007	1,036
純資産合計	69,392	74,385
負債純資産合計	1,028,020	991,623

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	192,107	187,143
売上原価	168,484	165,108
売上総利益	23,622	22,034
販売費及び一般管理費	10,430	10,365
営業利益	13,191	11,669
営業外収益		
受取利息	9	1
受取配当金	152	174
持分法による投資利益	462	129
投資収益	115	482
その他	74	120
営業外収益合計	813	908
営業外費用		
支払利息	320	226
その他	33	41
営業外費用合計	353	268
経常利益	13,651	12,310
特別利益		
投資有価証券売却益	3	—
債務保証損失引当金戻入額	53	—
特別利益合計	56	—
特別損失		
投資有価証券評価損	256	21
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	102	—
特別損失合計	358	21
税金等調整前四半期純利益	13,349	12,289
法人税、住民税及び事業税	5,195	4,683
法人税等調整額	246	231
法人税等合計	5,441	4,914
少数株主損益調整前四半期純利益	7,908	7,374
少数株主利益	84	47
四半期純利益	7,823	7,326

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	7,908	7,374
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△460	△350
繰延ヘッジ損益	△36	△17
為替換算調整勘定	△288	△190
持分法適用会社に対する持分相当額	57	△74
その他の包括利益合計	△728	△633
四半期包括利益	7,179	6,741
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,100	6,701
少数株主に係る四半期包括利益	79	40

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	賃貸	割賦	貸付	その他	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	174,988	10,966	4,529	1,622	—	192,107
セグメント間の内部売上高 又は振替高	111	19	137	64	△333	—
計	175,100	10,986	4,667	1,686	△333	192,107
セグメント利益	12,400	618	2,226	750	△2,803	13,191

(注) 1. セグメント利益の調整額△2,803百万円には、セグメント間取引消去△186百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△2,616百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	賃貸	割賦	貸付	その他	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高						
外部顧客への売上高	172,346	8,586	4,402	1,808	—	187,143
セグメント間の内部売上高 又は振替高	131	10	137	52	△332	—
計	172,478	8,596	4,540	1,860	△332	187,143
セグメント利益	11,962	708	1,187	758	△2,948	11,669

(注) 1. セグメント利益の調整額△2,948百万円には、セグメント間取引消去△50百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△2,897百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

- (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

当第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

(株式取得による子会社化)

当社は、会社分割により東芝ファイナンス株式会社の法人向け金融サービス事業を承継するティーファス株式会社の株式の90%を取得し、また、東芝ファイナンス株式会社の子会社である東芝医用ファイナンス株式会社の株式の65%を取得することに関する最終契約を平成23年11月1日に締結し、平成24年2月1日に株式を取得いたしました。なお、ティーファス株式会社は、平成24年2月1日付でIBJL東芝リース株式会社へ社名変更しております。

(1) 株式取得の目的

当社グループは、現在推進中の第3次中期経営計画において「法人向け総合金融サービスグループとして一段の発展」を目指しており、本件はその成長戦略の実現に向けた重点施策として取り組むものであります。

当社グループは、本件により東芝グループの有する裾野の広い商圏において、グローバルな営業活動も含め積極的に金融サービス事業の展開を図り更なる業容拡大を進めてまいります。

(2) 株式取得の相手会社の名称

東芝ファイナンス株式会社

(3) 当該会社の名称、事業内容、規模

①名称	IBJL東芝リース株式会社	東芝医用ファイナンス株式会社
②事業内容	リース、割賦販売、貸付	医療用機器等のリース、割賦販売
③規模	資本金 1,520百万円 (平成24年2月1日現在) 総資産 354,604百万円(注) (平成23年3月31日現在)	資本金 120百万円 (平成23年3月31日現在) 総資産 55,041百万円 (平成23年3月31日現在)

(注) 上記数値は東芝ファイナンス株式会社が社内管理用に作成した法人事業部門全体の数字を基に作成したものであり、監査法人の会計監査を受けた数値ではありません。

(4) 株式取得の時期

平成24年2月1日

(5) 取得株式の数、取得価額及び取得後の持分比率

	IBJL東芝リース株式会社	東芝医用ファイナンス株式会社
①取得株式数	630株	156,000株
②取得価額	13,000百万円	2,600百万円
③取得後の持分比率	90%	65%

(持分法適用関連会社株式の売却)

当社は、持分法適用関連会社である東芝ファイナンス株式会社の所有株式の全てを株式会社東芝に売却する旨の株式売買契約を平成23年11月1日に締結し、平成24年2月1日に売却いたしました。

(1) 株式売却の理由

当社は、東芝ファイナンス株式会社の法人向け金融サービス事業を会社分割により事業承継したIBJL東芝リース株式会社の株式を取得し子会社化したことに伴い、オートローンを中心とする個人向け金融サービス事業を展開する東芝ファイナンス株式会社の株式を売却したものであります。

(2) 売却先

株式会社東芝

(3) 売却の時期

平成24年2月1日

(4) 当該会社の名称、事業内容及び当社との取引内容

①名称 東芝ファイナンス株式会社

②事業内容 個人向け金融サービス事業 (平成24年2月1日現在)

③取引内容 重要な取引はございません。(平成24年2月1日現在)

(5) 売却株式の数、売却価額、売却損益及び売却後の持分比率

①売却株式数	7,841,000株
②売却価額	3,355百万円
③売却損失	約17億円(概算)
④売却後の持分比率	－%

4. 補足情報

(1) 契約実行高

第3四半期連結累計期間における契約実行高の実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前第3四半期連結累計期間		当第3四半期連結累計期間	
		契約実行高 (百万円)	構成比 (%)	契約実行高 (百万円)	構成比 (%)
賃 貸	ファイナンス・リース	129,279	50.2	118,506	48.1
	オペレーティング・リース	6,663	2.6	10,021	4.1
		135,942	52.8	128,527	52.2
割 賦		24,886	9.7	26,676	10.8
貸 付		90,011	35.0	74,361	30.2
その他		6,474	2.5	16,674	6.8
合計		257,313	100.0	246,239	100.0

(注) 賃貸セグメントについては、第3四半期連結累計期間に取得した賃貸用資産の取得金額、割賦セグメントについては、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。

(2) 営業資産残高

営業資産残高をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前連結会計年度		当第3四半期連結会計期間	
		期末残高 (百万円)	構成比 (%)	期末残高 (百万円)	構成比 (%)
賃 貸	ファイナンス・リース	511,669	55.1	481,517	53.6
	オペレーティング・リース	34,515	3.7	38,385	4.3
		546,185	58.8	519,903	57.9
割 賦		94,514	10.2	89,623	10.0
貸 付		241,925	26.0	235,675	26.3
その他		46,008	5.0	51,877	5.8
合計		928,633	100.0	897,080	100.0

(注) 割賦セグメントについては、割賦債権から割賦未実現利益を控除した額を表示しております。